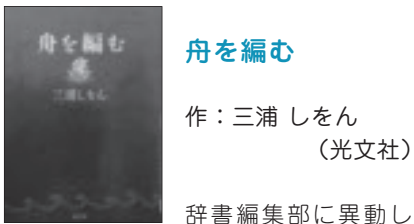


開館時間 (火)~(金) ▶ 9時~17時 ■問い合わせ
 (土)・(日) ▶ 9時~16時 多久市立図書館 ☎75-2233

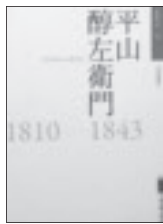
「おすすめの新着本」

「その他おすすめの本」



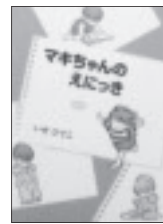
舟を編む
 作：三浦 しをん
 (光文社)

辞書編集部に異動した馬締は、辞書「大渡海」の編集を始める。個性あふれる仲間たち、問題山積みの編集部、ままならぬ恋…。文字通り真面目な主人公・馬締を取り巻く心暖まる物語。辞書を作り上げるまでの工程もよくわかる。



平山 醇左衛門
 作・川副 義敦
 (佐賀県立 佐賀城本丸歴史館)

武雄に生まれ、高島秋帆に学び、当時の日本において先駆的な佐賀藩西洋砲術開発の最前線で奮闘するも、34歳にして斬首刑に処せられた平山醇左衛門の生涯を解説する。



新編 マキちゃんのエにっき
 作・いせ ひでこ
 (平凡社)

画家・絵本作家の母が描いた、保育園に通うマキちゃんのユーモアと涙と夢がいっぱいの日々。未発表短編「マキちゃんとチェロ」、マキちゃん本人による「おおきくなったマキちゃんからのてがみ」も収録。なにげない毎日を大切にしたいと思わせる1冊。

子育て支援施設 & 催しのご案内

児童館 ☎75-6621
 いずれも対象は幼児から小学生までです。

- ◆コマ作り
 日時 2 / 4(土) 10時30分~、13時30分~
- ◆おりがみあそび
 日時 2 / 18(土) 10時30分~、13時30分~
- ◆おひなさま作り
 日時 2 / 25(土) 10時30分~、13時30分~
- ◆おしゃれ封筒作り
 日時 3 / 3(土) 10時30分~、13時30分~

子育て支援センター
 ☎75-5780 (杉の子保育園内)

- ◆子育てクラブ「わくわくランド」
 日時 毎週木曜(祝日休み 10時~12時)
 場所 多久市児童館
- ◆園庭開放 (杉の子保育園内)
 日時 月~土曜日(祝日休み) 9時~14時
- ◆子育て相談 (電話相談可)
 日時 月~土曜日(祝日休み) 9時~17時

このゆびと~まれ
 ☎74-3241 (中央公民館)
 子育てのこといっしょにお話しませんか。

- ◆着付け教室
 日時 2 / 7(火) 10時~12時
 3 / 6(火)

図書館からのお知らせ

『おはなしキャラバン』
 2月4日(土)10時~11時
 場所：中央公民館和室

『バレンタインーハートのおりがみ教室』
 2月4日(土)13時から15時の間であればいつでもOK!
 場所：図書館・児童室
 ※おりがみは用意します。

【2月の休館日】
 6日(月)・11日(祝)・13日(月)
 20日(月)・27日(月)

- | 児童向き | 一般向き |
|--------------------|------------------------------|
| ◆消えちゃったドラゴン (リーデ) | ◆言葉の誕生を科学する (シユリンク) |
| ◆ねずみのすも (いもと ようこ) | ◆言葉の誕生を科学する (小川 洋子、岡ノ谷 一夫) |
| ◆クマおじさんのもり (香山 美子) | ◆「実のなる木」でつくるカトラリー (山下 純子) |
| ◆はなのほなうた (内田 麟太郎) | ◆一目でわかる! 最新世界資源マップ (資源問題研究会) |
| ◆なんとなく (五味 太郎) | ◆心霊探偵八雲? (神永 学) |

人権教育 No. 178

とくに生きる

「身近なところから」

私たちの日常には、家庭や地域、職場や学校など、いろいろな生活の場面があります。それぞれの場面で私たちは、「人権」をどのように捉えているのでしょうか?

「自分の身近にも人権問題は存在している」ということに「気づく」ということが重要なことだと思います。何気なく発せられた言葉や行為によって、イヤな気持ちになったり、心が傷ついたり、または反対に相手を傷つけたりしてはいないでしょうか?

私たちは、自分が気付かないうちに差別や偏見に結びつく「こだわり」を持ってしまっていることがあります。例えば、「家柄」や「血筋」だとか、何気なく毎日眺めているカレンダーの中に書き込まれた「大安」や「仏滅」などの六曜。このような古い因習にこだわる気持ちを心のどこかに持っている、私たちの生活は窮屈なものになってしまっています。

また、十分な根拠のない固定観念や、先入観での「こだわり」は、私たちが普段何気なく過ごしている日常生活の場面でも差別や偏見に繋がりが、いろいろな立場や状況の人を傷つけることになりかねません。

「人権」は、私たちの身近な生活の中に存在し、普段の生活の中でこそ尊重され、守られなければなりません。常に「人権」の意識を高く持ち、自分自身の発した言葉や行為について問い直してみることも大切です。

社会教育指導員 福島かおり